

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法 科目コード：120327 母性看護方法論Ⅱ Maternity Nursing					
担当教員	吉田 和枝 山岸 映子 米田 昌代 曾山 小織				
実務経験					
開講年次	3年次前期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	必修	時間数	45		
Keywords	マタニティサイクル、妊婦の看護、産婦の看護、褥婦の看護、新生児の看護、看護過程の展開、家族役割、グリーフケア、母性看護技術				
学習目的・目標	【目的】 マタニティサイクルにある母子およびその家族の特徴と健康問題を理解し、妊婦・産婦・褥婦および新生児とその家族への看護の方法について学ぶ。【目標】 妊婦・産婦・褥婦およびその家族の健康を保持増進し、疾病を予防するための看護、新生児の母体外生活適応過程を順調に経過させるための看護、母児関係確立および家族役割構築への援助について学ぶ。紙上事例をとおして看護過程の展開能力、演習による母性看護の基本的看護技術の実践能力を習得する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1-5	ガイドランス 妊婦の看護 1) 妊婦および胎児の健康問題を査定する方法 2) 順調な妊娠経過のための看護 3) マイナートラブル、ハイリスク妊婦の看護				
6-7	産婦の看護 1) 産婦および胎児の健康問題を査定する方法 2) 順調な分娩経過のための看護				
8-11	褥婦の看護 1) 褥婦の健康問題を査定する方法 2) 順調な産褥経過のための看護 3) 母乳栄養確立への看護 4) 産褥期の異常と看護				
12-13	新生児の看護 1) 新生児の健康問題を査定する方法 2) 順調な母体外生活適応のための看護 3) 健康問題を持つ母児の看護				
14-16	母児関係確立および家族役割構築への援助 グリーフケア				
17-20	母性看護実践に必要な基本的看護技術演習				
21-23	紙上事例による褥婦・新生児の看護過程の展開				
教科書	森恵美他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ母性看護学2 母性看護学各論（医学書院）				
参考図書等	新道幸恵他：母性看護学2 マタニティサイクルにおける母子の健康と看護（メヂカルフレンド社） 横尾京子編他：ナースング・グラフィカ 母性看護学① 母性看護実践の基本（メディカ出版） 仁志田博司：新生児学入門 第4版（医学書院） 荒木勤：改訂22 版 最新産科学 正常編（文光堂） 荒木勤：改訂22 版 最新産科学 異常編（文光堂） その他：適宜提示予定				
評価指標	レポート・紙上事例 100%				
関連科目	疾病障害論Ⅳ（母子）、母性看護学概論、母性看護方法論Ⅰ、母性看護学実習				
教員から学生へのメッセージ	妊婦・産婦・褥婦や新生児をイメージすることは難しいかもしれませんが、EBNに基づき家族や環境も含めて本来人間に備わっている力を上手く引き出すよりよい支援のあり方について積極的に学びましょう。				